

今後の土砂災害対策の実施方針検討会議

進め方

(名称)

第1条 この検討会議は、「今後の土砂災害対策の実施方針検討会議」（以下、「検討会議」という。）と称する。

(目的)

第2条 検討会議は、次期ひろしま砂防アクションプラン策定に向けて、効果的な土砂災害対策を推進するためのハード対策の優先度方針や、新たなソフト対策の具体策等について有識者から意見を伺うことを目的とする。

(実施事項)

第3条 検討会議は、次の各号に掲げる事項を実施する。

- 一 平成30年7月豪雨災害の課題等を踏まえたハード対策の優先度方針の妥当性
- 二 新たに取り組むソフト対策の妥当性

(構成)

第4条 検討会議は、別表の名簿に記載の者をもって構成する。

(委員)

第5条 検討会議に次の各号に掲げる委員を置く。委員長は、委員の互選による。

- 一 委員長 1名
- 二 委員 7名

(検討会議)

第6条 検討会議の開催は、必要に応じ、委員長が招集する。

(その他)

第7条 前条までで定めるもののほか、検討会議の議事の手続き、その他運営に関し必要な事項については、検討会議で定めるものとする。

検討会議名簿

氏 名	所 属	専門分野等
岡崎 伸宏	砂防ボランティア広島県協会 会長	砂 防
海堀 正博	広島大学大学院 防災・減災研究センター長	砂 防
加藤 誠章	福山市立大学 都市経営学部都市経営学科 准教授	都市防災
川真田 正宏	広島地方気象台長	行政機関 (気象関係)
熊澤 至朗	国土交通省 広島西部山系砂防事務所長	行政機関 (土砂災害対策)
中井 佳絵	防災士・フリーアナウンサー	地域防災
長谷川 祐治	広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授	砂 防
柳迫 長三	広島市防災士ネットワーク代表	地域防災